

市民ワーキング第 4 回基本設計部会ワーキングでの課題・テーマについて

＜大ホールについて＞

- ・想定している事業を行う上で無理がないか。
→【想定事業】(全国規模の音楽祭の開催(吹奏楽、合唱)、市民参加オペラ、ミュージカルなどの総合芸術制作事業、市民参加による創作公演制作事業、市民参加の合唱付き演奏会(第 9、メサイヤなど))
- ・舞台・客席はどうか。
- ・オーケストラピットは必要か。(8割がた、張り出し舞台として使用)

＜小ホール＞

- ・想定している事業を行う上で無理がないか。(大ホールや大スタジオに機能分担させるか)
→【想定事業】演奏会、弦楽アンサンブル、リサイタル、発表会、演劇公演、講演会、人形浄瑠璃、邦楽(日本舞踊など)
- ・演奏会、発表会、講演会はどのくらいの規模が出来そうか。
- ・大規模事業の大ホールの控室利用ができるか。(規模、動線)

＜ギャラリー＞

- ・想定している事業を行う上で無理がないか。(大スタジオやロビーとの連携)
→【想定事業】市民文化祭、市美術展覧会、自主事業の企画展、映像展示
- ・映像展示をギャラリーでやるのか。(暗転できるか)(大スタジオとの機能分担)

＜大スタジオ＞

- ・想定している使い方ができるか。無理がないか。
→【想定事業】大ホールの事業の稽古、練習会場(鏡の壁面)、演劇公演(小劇場)、講演会、研修会、おさらい会、100～150名の合唱練習、バレエ、ダンスなどの練習、小規模ライブ(JAZZや小スタジオを使う人たち)の発表の場
- ・小劇場として活用できるか。
- ・仕込・バラシの省力化をどう考えるか。(→ロールバックチェアは必要ないか)
- ・大規模展示会の補助会場として使えるか。(規模、動線)
→【想定事業】市美術展覧会、西相展

＜中スタジオ＞

- ・想定している使い方ができるか。無理がないか。
→【想定事業】50～80名程度の合唱練習、バレエ、ダンスの練習(鏡の壁面)、市民参加型事業の練習、ワークショップ
- ・大規模事業の際の控室として使えるか。(規模、動線)
- ・市民参加型事業の練習室として使用できるか。

<ワークショップルーム>

- ・講座（美術、ダンス、演劇）などのワークショップ用として使えるか。
- ・美術などのワークショップで水場が必要か。
- ・文化団体の打合せ会議室機能として成立するか。

<創造スタッフ>

- ・市民参加活動を行なっていこうとする市民（あるいは団体）の活動拠点として使えるか。
- ・打合わせや印刷などの作業をする場として使用できるか。
- ・市民団体間の交流の場となるか。